

# 複雑度別の症例で学ぶ マルチモビディティ診療 の考え方と動き方

多疾患併存状態を読み解き、治療の優先順位をつけ、  
適切にアプローチする

序	佐藤健太	3 (3121)
Color Atlas		9 (3127)
執筆者一覧		10 (3128)

## 第1章 総論 Multimorbidity の基本的な考え方

### 1. Multimorbidity に関するエビデンスの現在と将来

高橋亮太, 岡田唯男	12 (3130)
1. Multimorbidity の定義 2. Multimorbidity の重要性 3. Multimorbidity への介入研究のエビデンス 4. 日本における Multimorbidity 研究のエビデンス 5. Multimorbidity の研究課題	

### 2. Multimorbidity に疾患別診療ガイドラインを適用する際の注意点

南郷栄秀	18 (3136)
注意点 1. 信頼できる診療ガイドラインであるか 注意点 2. 患者にとっての真のアウトカムは何か 注意点 3. 利益と害のバランスから考えられる正味の利益は何か 注意点 4. ポリファーマシー、治療負担について考える ■ 診療の実践のなかで陥りがちな点 ● Advanced Lecture	

### 3. 日常診療でよくみかける「医学的に正しいが患者がよくならない」 Multimorbidity 診療とその原因

喜瀬守人	23 (3141)
1. ポイント①：包括的高齢者機能評価 (CGA) 2. ポイント②：心理・社会的問題のマネジメント 3. ポイント③：ポリファーマシーを評価し、介入する 4. ポイント④：ポリドクター、医師誘発困難事例を予防する	

### 4. 複雑性の分類と対応方法

堀 哲也	29 (3147)
■ 複雑性の分類と対応方法 ● Advanced Lecture : 複雑性を学習の機会に	

## 5. Multimorbidity診療を担当する医師が直面する意思決定ジレンマ

.....尾藤誠司 35 (3153)

- 1.なぜMultimorbidity診療において、意思決定ジレンマが発生するのか？
- 2.医師の思考パターンを特徴づける「客観的に正しいことを行う」という規範
- 3.「お取り方針で」と医師チームで合意したときにこぼれ落ちているもの
- 4.大きな倫理ジレンマをもつ臨床上の意思決定にどう対処するか？

# 第2章 総論 Multimorbidityの実践的な対応方法

## 1. 標準的な対応の原則、診療手順・治療戦略 .....大浦 誠 42 (3160)

1. Multimorbidityには推奨されるアプローチがある
2. 患者の好みやニーズを確認するための方法
3. Multimorbidityの実際のアプローチ

## 2. 問題リストの整理方法 .....佐藤健太 51 (3169)

- 1.未整理問題リストではMultimorbidity診療が成り立たない
  - 2.系統別問題リストなら、全体像が把握できる
  - 3.統合型問題リストなら、優先順位もみえてくる
- Advanced Lecture：把握可能なフレームの数は「4±1」まで
- 4.問題リストが整理されると、その後の作業は格段に楽になる

## 3. 大病院における診療のコツ

～専門科が揃っている環境でのコンサルテーション・コーディネート

.....原田侑典 58 (3176)

- 1.大病院におけるMultimorbidityとコンサルテーション
- 2.大病院でMultimorbidityを診る際に求められるコーディネート能力とコンサルテーション能力
- 3.コンサルテーションに関する総合医と専門医の認識
- 4.質の高いコンサルテーションに求められるもの
- 5.質の高いコンサルテーションのための「場」をつくる力と標準化したコンサルテーションフォーマット（研修医～指導医レベル）
- 6.全体のコーディネートにおけるコツ（専攻医～指導医レベル）
- 7.大病院におけるMultimorbidity患者のコンサルテーションの具体的な考え方

## 4. 中小病院における診療の強み

(病院総合医が主力となる診療の特徴や強み・魅力) .....松本真一 66 (3184)

- 1.地域包括ケアシステムにおける地域包括ケア病棟
- 2.地域包括ケア病棟の役割とMultimorbidity診療における有用性
- 3.地域包括ケア病棟で行うCGA
- 4.病院総合医の役割として統合的ケアを意識する
- 5.地域包括ケア病棟の経営的なメリット

## 5. 診療所における診療の特徴

～診療所家庭医が主力となる退院後の診療の特徴、連携 .....加藤利佳 74 (3192)

- 1.家庭医のいる診療所とは？
- 2.Multimorbidityの診療における家庭医の強み
- 3.ケア移行の問題点と改善策
- 4.Multimorbidity診療において入院中にしてほしいこと

# 第3章 各論 複雑度レベルI：Simple case (単純事例)

## 1. 肺炎+喘息 .....江川 萌 82 (3200)

- 1.症例
- 2.症例の特徴
- 3.疾患別診療ガイドラインの紹介
- 4.多疾患併存のエビデンス・総説紹介
- 5.冒頭症例へのフィードバック

- 2. 心不全+COPD** .....八百壯大 88 (3206)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック ● Advanced Lecture
- 3. 感染症+悪性腫瘍** .....小川太志 94 (3212)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック ● Advanced Lecture
- 4. 椎体圧迫骨折と Multimorbidity** .....澤近 弘 101 (3219)  
1. 症例の特徴 2. 診療ガイドライン 3. 骨折と Multimorbidity 4. 症例の続き ● Advanced Lecture
- 5. 虚血性疾患+出血性疾患** .....勝倉真一 108 (3226)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別ガイドラインの紹介 3. 他疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック ● Advanced Lecture : 1. 消化管出血の予防 2. 抗血栓薬の種類と選択
- 6. 生活習慣病+運動器疾患・精神疾患** .....久保伸貴, 岡田唯男 115 (3233)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック 5. 症例のその後
- 7. 生活習慣病+フレイル・認知症** .....西 明博, 岡田唯男 122 (3240)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック 5. 患者への提示方法と症例のその後

## 第4章 各論 複雑度レベルⅡ：Complicated case (複合事例)

- 1. うっ血=心不全×腎不全×運動器** .....澁谷仁美 130 (3248)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介  
● Advanced Lecture : 「内部障害リハビリテーション」のエビデンス 4. 冒頭症例へのフィードバック
- 2. 急性増悪=肝硬変×慢性腎不全×陳旧性心筋梗塞** .....長野広之 141 (3259)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック
- 3. 誤嚥=認知機能障害×嚥下障害×呼吸機能障害** .....森川 暢 149 (3267)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介 4. 冒頭症例へのフィードバック
- 4. 褥瘡=膀胱直腸障害×サルコペニア×抑うつ・障害受容** .....岩上真理子 155 (3273)  
1. 症例の特徴 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介  
● Advanced Lecture : 脊髄損傷後の障害受容と心理社会的要因への配慮 4. 冒頭症例へのフィードバック

## 第5章 各論 様々な症例：Complex case (複雑事例)

### 1. 閉じこもりヨ（慢性心不全×Polypharmacy） n（認知症×孤立）

.....島津真理子 162 (3280)

- 1. 初回の医学的評価と担当医としての葛藤
- 2. 介入とその後の変化、解説
- 3. 冒頭症例へのフィードバック

### 2. 社会的排除：（肝硬変×COPD×心不全×閉塞性動脈硬化症）

n（脳梗塞×認知機能低下×ふらつき×ベンゾ依存）

n（家族の強い不安×介護保険未申請）

n（ケアの分断×救急頻回受診×隠された疾患）.....水本潤希 170 (3288)

- 1. 初回の医学的評価
- 2. 入院後のさらに詳しい評価
- 3. チームでの介入とその後の変化

● Advanced Lecture：多疾患併存と社会的問題

### 3. 会社経営危機ヨ（発達障害×生活習慣病） n（脳梗塞×問題行動）

.....天野雅之 178 (3296)

- 1. 症例の特徴
- 2. 疾患別診療ガイドラインの紹介
- 3. 多疾患併存のエビデンス・総説紹介
- 4. 冒頭症例へのフィードバック

### 4. スティグマヨ（マイノリティ×リストラ×ホームレス） n（アルコール依存症×結核疑い） n（受け入れ拒否×受診拒否）

.....井村春樹 186 (3304)

- 1. 本ケースの特徴
- 2. 医療現場における「スティグマ」
- 3. 本ケースのその後
- 4. 本ケースへのフィードバック

● Advanced Lecture：依存症とハームリダクション

### 5. つながりの断絶ヨ（心不全×腎不全×α） n（高齢独居×意思疎通困難）

n（家族疎遠×経済的困窮）.....折田 浩, 田澤真吾, 小松真成 194 (3312)

- 1. 症例
- 2. その後の経過①
- 3. その後の経過②
- 4. その後の経過③
- 5. どこに、どのようにアプローチするか？
- 6. 社会的バイタルサイン
- 7. 困難事例とSVS
- 8. 本症例とSVS

● Advanced Lecture：1. ポジティブヘルス 2. ネガティブケイバリティ 9. 社会的処方

● おわりに .....佐藤健太 201 (3319)

● 索引 ..... 203 (3321)